※10.5ポイントで記載してください。また、青字を削除した上で申請してください。レイアウト（ページ設定）は変更しないでください。

※様式３、様式４は申請の設備ごとに作成してください。

**【様式３】申請内容**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 優先順位 | ○（複数の申請がない場合は「１」を記入してください。） | | | | |
| 設備名称 | ○○○○○○ | | | | |
| 設置場所 | ○○○○○○ | | | | |
| 設備概要 | ※設備の概要を簡潔に記入（２５０文字以内）  ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | | |
| 申請金額 | 円　※補助金としての申請額を記入 | | | | |
| 支援対象該当番号  （主な設備について該当するものを一つ✔） | □１）すでに進んでいる新規技術・設備開発要素が含まれる最先端の中規模研究設備  □２）既存の研究設備に付加することにより先進性を更に高めることができる新規技術・設備開発要素が含まれる最先端の中規模研究設備  □３）大規模な先進性のある新規技術・設備開発のために必要な最先端の中規模研究設備  □４）これから新規技術・設備開発を行い、導入する新規の最先端の中規模研究設備 | | | | |
| 1. 当該研究分野の国内外の動向の中での重要性等も踏まえた整備の必要性があり、高い先進性を有する設備であることについて（４ページ以内）   【当該研究分野における国際的な研究動向の中で、当該設備の整備が最先端の研究の発展にどのように寄与するのか】  　※当該分野の研究におけるこれまでの進捗状況と現状の問題点を明記の上、設備を導入することによりどのように最先端の研究の発展に寄与するのか記入。  　※どのくらいの期間でどのような成果が見える予定かについても記入。  【国内外の当該設備の設置状況と整備の必要性】  ※国内外での当該設備の設置状況を踏まえ、我が国の学術研究の推進上、当該設備の整備の必要性を記入。  【当該設備を導入後、研究分野においてどういった新たな展開が期待されるか】  ※国内外の研究動向の中で、当該設備の整備により期待される当該研究分野の広がり・新たな展開について記入。  【大学の本部及び拠点として、設備整備計画等に位置付けられている等の設備の整備に対する戦略性】  　※当該研究設備が、大学の本部及び拠点としての設備整備計画等でどのように位置づけられているか、整備に対する戦略性について記入。 | | | | | |
| （２）整備することで、共同利用・共同研究拠点としての機能が格段に向上する設備であることについて  　（４ページ以内）  【当該設備の新規技術・研究開発要素について】  ※研究者コミュニティからの要望を踏まえた設備の新規技術・設備開発の内容を記載の上、当該内容に関して、➀～④の選択区分に応じ、開発実績などの取組状況や国内外の動向を踏まえた緊急性や課題、今後の見通しなどを記入。  【幅広い研究者コミュニティからの要望を踏まえた管理・運営・整備方針の策定について】  ※要求している研究設備はどういった関連研究者の要望を反映しているのか記入。  ※要求している研究設備について関連学会等からの提言等（申請中の場合を含む）がある場合には記入。  【本設備の導入により得られる共同利用・共同研究拠点等の機能の向上について】  ※共同利用・共同研究に参加が見込まれる関連研究者及び利用者予定者の具体的な人数を記入。  ※他大学や研究者コミュニティの活用が促進され、共同利用・共同研究に多数の関連研究者が参加することが見込まれる等、拠点としての広がりが期待される等について記入。  【当該研究設備の利用についてのマネジメントについて】  ※当該研究設備の利用について、共同利用・共同研究拠点等として学外に開かれたマネジメントにおいて、学内の専有ではなく、学内・学外分け隔てなく、学外の研究者を含めた全国展開の関連研究者の利用を前提とした運用の内容を具体的に記入。  ※なお、今回要求している設備のうち国の予算措置を求める部分については学内外で共同での利用に資すること。  【共同利用・共同研究に参加する関連研究者に対する支援業務に従事する専任職員の配置について】  ※当該設備に関する共同利用・共同研究に参加する関連研究者に対する支援に従事する専任職員（教員、技術職員、事務職員等）の配置について記入。  【関連研究者に対する支援を行うにあたり、必要な全学的支援の見込み】  ※全学的支援の見込み（予算・人員の配置、維持・管理や設備故障時の経費　等）について記載。 | | | | | |
| （３）技術職員等の人材育成への多大な貢献が見込まれることについて（１ページ以内）  ※設備の整備を通じ予定されている、専門性の高い技術職員等の関与や技術職員等の育成、その技術の継承、及び向上に資する取組内容について記入。 | | | | | |
| （４）企業との共同研究をはじめとする産学連携や製品化・事業化への効果が期待されることについて（１ページ以内）  　※当該設備に関連して企業との連携実績がある場合は記入。  ※当該設備の導入により、既存の連携企業または新たな企業との連携や製品化・事業化への効果が見込まれる場合は記入。 | | | | | |
| （５）計画（１ページ以内）  設備整備における資金計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：百万円）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 整備計画 | 設備備品費 |  | | 自己負担額 |  | | 事業費合計 |  |   （設備備品費は補助申請の予定額を記入）  ※事業計画の遂行において必要となる主要なものに限定して記入。  【設備備品費における支出内容】  ※複数設備の整備を行う場合は、内訳について記入（設備ごとに様式４事業工程表を作成すること）  　例）○○システム一式  　　　・○○設備　設備備品費：○○百万円、自己負担額：○○百万円  　　　・○○設備　設備備品費：○○百万円、自己負担額：○○百万円  ・○○設備　設備備品費：○○百万円、自己負担額：○○百万円    　【設備備品費以外の自助努力による支出内容】  ※上記設備整備計画における設備本体の整備に関する自己負担額以外に、設備整備に関係する経費として、➀～④の選択区分に応じ、研究開発等に資する人件費や共同研究費、設備備品費等、学内予算による自助努力分について記入。  【今後大学としての設備の維持・運営におけるマネジメント計画】  ※整備後にかかる設備の運用や維持等に関して、人件費や電気代等大学としての自助努力分について記入（運転開始後、１年間にかかる費用）。また、その際の経費の捻出方法（Ex.使用料を徴収する等）についても記入。 | | | | | |
| （６）備考  　※本申請内容に関係する他の事業等がある場合には関係性等を簡潔に記入。 | | | | | |
| 申請機関の  事務担当責任者 | | フリガナ |  | 所属部署  役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 所在地 | 〒 | | |
| ＴＥＬ |  | E-mail |  |

※様式にあらかじめ※記号で記載されている留意事項及び記入例は削除して作成してください。